




報道発表資料の配付日時 12月24日(金) 17:00

発表項目 (行事名)	新北海道スタイル アイデアコンテストの応募状況について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では、道内の若年層の皆様に、感染症対策の必要性を改めて認識していただくことが重要と考え、中高生や大学生などを対象に、感染症対策を効果的・効率的に実践していくためのアイデアを募集するコンテストを開催しており、昨日(12月23日)時点の応募状況をお知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 応募状況 12月23日時点で、全道の中学・高校・大学等の52校から、計347件の応募となっています。</p> <p>2. コンテスト概要</p> <p>(1) 募集期間：10月12日(火)～令和4年1月17日(月)</p> <p>(2) 募集部門：中高生の部と大学生の部の2部門</p> <p>(3) 募集テーマ：①飲食の場面での感染症対策 ②学校生活での感染症対策 ③イベントでの感染症対策</p> <p>(4) 選考：事務局による一次選考、アドバイザーによる二次選考を実施。 【アドバイザー】ノーステック財団 真弓 明彦 理事長 北海道医療大学 塚本 容子 看護福祉学部教授 エコモット株式会社 入澤 拓也 代表取締役 株式会社AIRDO 草野 晋 代表取締役社長</p> <p>(5) 賞：①最優秀賞 ②優秀賞 ③アイデア賞(独創性と実現可能性に優れたアイデア(テーマごとに選定)) ④道民賞(一次選考を通過した中で、インターネット投票による得票数が最も多いアイデア) ※いずれも各部門から1点</p> <p>(6) 表彰式：令和4年2月中旬(予定) 【ホームページ】</p> <p>(7) その他：詳細については、専用ホームページをご覧ください。 【URL】https://newhokkaidostyle.jp/idea_cp/ </p> <p><参考> 募集に向けた主な取組(12月23日時点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村へのコンテスト開催の通知(179市町村) ・教育庁や総務部学事課との連携による全道の学校への通知(1,119校) ・訪問やオンラインによる先生や学生への説明(49校) ・中学校、高校及び大学への電話掛けによる周知(979校) 		
参 考			
報道(取材) に当たっ ての お願 い	本コンテストを通じて、道内の中高生や大学生の方々に、改めて感染症対策の必要性を認識していただくとともに、若い方々の柔軟なアイデアで道内における感染症対策の更なる実践・継続につなげていきたいと考えていますので、積極的な報道をお願いいたします。		
他のクラブ との関係	同時配付(場所) 同時レク		
担 当 (連絡先)	経済部経済企画局経済企画課(担当者：企業活動支援班 主幹 篠原裕史) TEL ダイヤルイン 011-206-0289 内線 38-502		